

いの町 アクションプログラム実績一覧

作成:令和8年7月

取組実績については、以下のとおり

i)住宅所有者に対する直接的な耐震化促進

	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8 (予定)
戸別訪問の実施件数	0	12	28	30	2	65	100
ダイレクトメールの送付件数	43		19	14		24	10

ii)耐震診断実施者に対する耐震化促進
資料編のとおり

iii)改修事業者の技術力向上

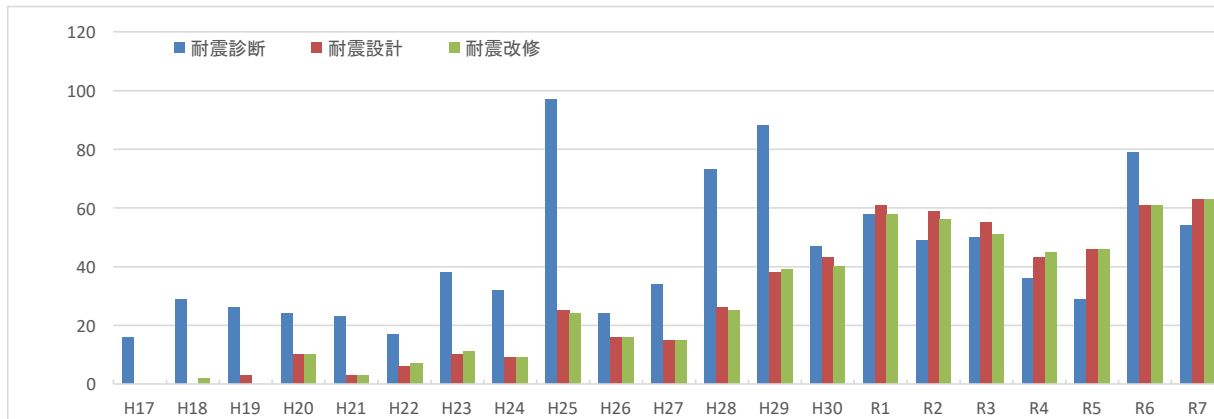
	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8 (予定)
耐震診断士講習会	2	2	4	3	3	4	3
低コスト工法講習会 (名古屋工業大学高度防災工学センター共催)	2 (オンライン)	9月～2月 (オンライン)	—	2(対面)、9月～2 月(オンライン)	2(対面)、11月～2 月(オンライン)	2(対面)、9月～1 月(オンライン)	2(対面)、9月～1 月(オンライン)
低コスト工法講習会 (県主催)	—	—	—	—	—	—	—
事業者登録推進講習会	—	1	2	1	2	2	2
耐震改修技術学校	—	—	—	1	2	2	2
耐震補強工事実務講習会	—	—	—	—	—	—	—

iv)一般への周知普及

	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8 (予定)
広報誌等への掲載	4月8月 9月1月	4月9月	4月9月	4月7月9月 10月11月12 月	4月7月9月 11月	4月9月	4月9月
イベントでのブース展示			10月			10月	10月
庁舎内パネル展示			5月	8月10月11月 12月1月2月3 月	4月5月9月 10月2月3月	5月9月10月 11月12月1月	4月～3月

○耐震改修の実績

(棟数)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8 (予定)
耐震診断	49	50	36	29	79	54	
耐震設計	59	55	43	46	61	63	
耐震改修	56	51	45	46	61	63	60



○前年度の取組内容

- ・町広報誌や庁舎電光掲示板を活用し、耐震化や補助制度の周知を行った。
- ・町事業「いの町防災4コマまんが」にて、耐震化や補助制度の周知を行った。
- ・地域ミニデイにおいて、耐震改修及び補助制度の説明を実施した。

○見えてきた課題

- ・耐震診断後に改修へ移行していない事例が見られる。
- ・診断から改修まで一括して対応できる事業者が少なく、事業者選定が困難である。
- ・戸別訪問件数の更なる普及啓発が必要である。
- ・構造評点1.5以上の耐震化に向けた働きかけが困難である。
- ・非木造住宅耐震診断において、補助上限額と事業費に乖離がある。
- ・施工事業者において、低コスト工法の活用が困難との意見がある。
- ・耐震改修設計書類の確認負担が大きい。

○今年度の取組内容

- ・耐震診断済み設計・改修未実施の住宅を対象とした個別の啓発文書の送付
- ・自主防災組織による戸別訪問
- ・イベントブースでのパネル展示や吊り下げ型ポスターの設置
- ・地域ミニデイや自主防災組織の会等、地域住民が集まる機会を活用した、耐震改修及び補助制度の周知啓発

